めざせ！南十字星

笑顔があふれ，しあわせを感じられる学校

学 校 便 り
令和５年 12 月学校行事特集号
ヨハネスブルグ日本人学校

グリーンサイドプライマリィスクールとの国際交流を行いました！

12 月 1 日金曜日に，今年度 5 回目となる国際交流を行いました。

今回の国際交流は，グリーンサイドプライマリィスクールの小学部と中学部の子供たち 26 名を JSJ に招待し，交流を行いました。

歓迎式＆全校交流では，JSJ の校歌，続けてシヤハンバの歌と踊りを披露しました。さらに，ヨハネスソーランの踊りを紹介し，グループ毎に分かれて踊りを練習しました。ヨハネスソーランに初めて取り組んだ子供たちもあっという間に踊りを覚えてくれました。最後は，校庭に出て青空の下，体全体を使い合同でソーラン節を踊りました。もともとソーラン節はニシン漁の作業歌から生まれた北海道の民謡です。「ソーランソーラン」「ドッコイショ～ドッコイショ！」という迫力のある掛け声を響かせながら力強く踊る姿は，絶好の文化交流の機会となりました。

1 時間目と 2 時間目は，日本人学校の授業に触れてもらう時間でした。音楽の授業では，大正琴で「さくら」を弾いたり，水墨画を描いたり，日本語で体の部分の言い方を歌とともに覚えたり，日本の文化や芸術，日本語などに触れてもらう絶好の機会となりました。

引率して下さったグリーンサイドプライマリィスクールの二人の先生方も，多くの日本の文化に触れる子供たちの姿に目を細め国際交流の機会をとても喜んでくださいました。

今年度最後の国際交流は，第６回となる「エルムパーク老人ホーム」の方々との交流を 1 月に行います。日頃の学習を活かしながら，国際交流を通して学ぶ子供たちの生き生きとした表情や姿は，教員の励みにもなっています。

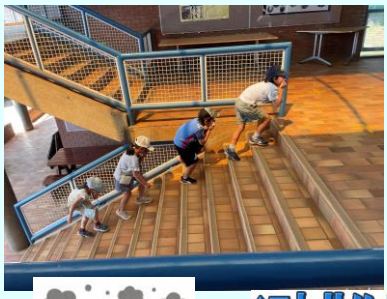
グリーンサイドプライマリィスクールとの楽しい交流の一コマ

第４回避難訓練　火災発生の想定で

４回目となる避難訓練を行いました。今回の想定は，理科室からの出火でした。校内放送をよく聞き，姿勢を低く保ち，ハンカチで口と鼻を押さえながら避難が速やかにできていました。

火災の原因と考えられることが何か，なぜ火だけでなく火事が人にとって怖いのかなど，その理由である煙の性質などをしっかりと共有し「おさない」「かけない」「しゃべらない」「もどらない」を再確認しました。

避難行動をしっかり実行でき，自分の命を自分で守る力をしっかり身につけていきます。避難訓練の合言葉「訓練は本番のように，本番は訓練のように」を積み重ねていきます。



11 月 22 日，アプリコットデー　もぎたての果実はとてもおいしい！

JSJ には，桑の木やアプリコットの木など，生り物の木があります。

今年も，アプリコットの木には，きれいな色の果実をたくさんつけてくれました。

子供たちは，お弁当の後，自分でもぎたてのアプリコットを美味しく頬張っていました。少し酸味があるものの甘さも強くとても美味しかったです。家庭に持ち帰り，ジャムにして食べたと知らせてくれた子もいました。

アプリコットは英名ですが，日本語では，杏(アンズ)です。実は，アンズの種子は生薬名を「杏仁（キョウニン）」といい，咳止めや点心料理の杏仁豆腐に使われています。

また来年，大きな実をたくさんつけてくれますように願っています！

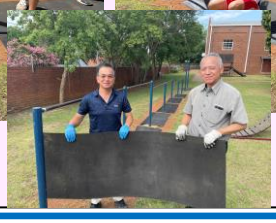
鉄棒用マットをご寄贈いただきました！　BRIDGESTONE　堤様，ありがとうございました！

中庭にある鉄棒は，子供たちに人気です。今まで下に敷いてあったマットが劣化し，仕方なく廃棄しました。なかなかぴったりの資材を見つけられないでいたのですが，BRIDGESTONE 堤様より，ぴったりサイズのマットを提供してくださいました。

雨の後など，鉄棒運動がしにくかったのですが，頂いた後は楽しく鉄棒運動を楽しむ子供たちの姿が見られます。

突然の御願いにもかかわらず，資材の準備から提供まで沢山のお手数をおかけしました。

本当にありがとうございました。



読書は楽しみながら　図書ボランティアの皆様，楽しい企画をありがとうございました。

日本人学校には，定期的にご来校頂いています。

図書室が子供たちにとって，使いやすいよう，図書や書架の整理等をしてくださっています。

今回，読書がもっと身近なものになり，多くのジャンルの本に親しむことができるよう，ボランティアの方々自作の「図書ビンゴカード」を配ってくださいました。約２か月に及ぶ取組となりましたが，子供たちは，とても熱心に取り組み，多くのビンゴをクリアすることができました。

終業式に表彰し，その努力を認め合うことになっています。

2022年10月
図書ボランティア

図書ビンゴカードの使い方